

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第4区分

【発行日】平成21年5月7日(2009.5.7)

【公表番号】特表2008-542549(P2008-542549A)

【公表日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【年通号数】公開・登録公報2008-047

【出願番号】特願2008-515140(P2008-515140)

【国際特許分類】

C 22 B	5/06	(2006.01)
C 22 B	15/06	(2006.01)
C 22 B	7/04	(2006.01)
C 22 B	11/02	(2006.01)
C 22 B	13/02	(2006.01)
C 22 B	19/00	(2006.01)
C 22 B	23/02	(2006.01)

【F I】

C 22 B	5/06	
C 22 B	15/06	
C 22 B	7/04	A
C 22 B	11/02	
C 22 B	13/02	
C 22 B	19/00	
C 22 B	23/02	

【手続補正書】

【提出日】平成21年3月17日(2009.3.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

米国特許第5,865,872号明細書には、金属を回収する方法及びベース金属よりも二次スラグを製造する方法が開示されており、この場合にはスラグには少なくとも1種類の還元剤が添加され、その際に種々の剤が注目される。特に炭素が使用され、その際に40%までの割合が提案されている。スラグから金属を回収するために珪酸鉄を使用することが米国特許第5,626,646号明細書で提案されている。米国特許第4,036,636号明細書で提案される方法によても、溶融物からニッケルを回収する際に固体の還元剤を添加することが提案されている。